

iPF670MFP-2/iPF770MFP-2 専用スキャナーユニット L24e/L36e

取扱説明書





目次

安全にお使いいただくために	5
適合宣言書	6
スキャナーの概要	6
主な特長	6
スキャナー : 各部位の名称	7
スキャナーの箱を開梱する	8
スキャナーの箱に同梱されているもの	9
スキャナーをプリンターに取り付ける	10
スキャナーを卓上で使う	12
スキャナーを接続する	13
スキャナーの LCD タッチスクリーン	14
電源	14
LED	14
LCD タッチスクリーンメニュー	14
スリープモード	16
アイコン表示によるメッセージ	16
言語の設定	17
スキャナーのネットワークモードを設定する	18
スキャナーをネットワークに接続する	21
DHCP	21
固定 IP アドレス	22
Scan アプリ Le のインストール	24
Scan アプリ Le の操作	27
Scan アプリLeエラーメッセージ	
プリンターと PC の設定	
プリンターにプリンターナンバーを割り付ける	29
PC に PC ナンバーを割り付ける	
スキャナーを使用する	
原稿をスキャナーにセットする	
スキャナーを開く、閉じる	
スキャン to USB : TIFF ファイル	
スキャン to USB 姉遅エード・DDE / JEDC / M-DDE(フルチページ DDE)	39



スキャン to PC	42
コピー <標準ネットワークモード>	46
コピー <拡張ネットワークモード>	49
スキャナーを使用する <各種機能設定>	56
お好みの設定をデフォルトとして保存する	62
スキャナーをより効果的にお使いいただくために	63
巻き癖がきつい原稿	63
設定の目安	63
破損しやすい原稿をスキャンする(キャリアシートの使用)	64
コピー時に画像の端が切り取られるのを防ぐ	65
スキャナーの設定	66
スキャナーのメンテナンス	69
スキャナーのクリーニング	69
消耗品	69
キャリブレーション	70
ステッチの調整	72
スキャン長さの調整	74
ファームウェアを更新する	76
トラブルシューティング	78
エラーコード	78
操作に関するよくある質問	79
原稿が正しく搬送されない	79
スキャナーの LED がつかない	79
スキャナーの電源スイッチを入れると LED がオレンジのままの状態となる	79
スキャン画像やコピーが真っ白になる	79
スキャン開始のボタンを押しても、USB メモリーにスキャンデータが入らない	79
スキャン to PC を行うと正しくスキャンできずに画像が途中で切れてしまう	79
PC にスキャンデータを作成できない	79
コピー開始のボタンを押してもコピーできない	80
接続をテストしてみる	80
動作環境	80
画質	81
スキャンやコピーの長さが正しくない	82
L24e /L36e スキャナーの技術仕様	83

• Colortrac Our Business is Your Image

用語集	. 85
L24e / L36e アイコンガイド <機能の設定>	. 86
L24e / L36e アイコンガイド < スキャナーの設定 >	. 87



安全にお使いいただくために

	スキャナーを落とさないでください。本器には振動や 衝撃で破損する恐れのある部品が含まれています。
A	スキャナーの開閉時に指を挟まないように注意して ください。
Â	露出した電気部品に触ると感電する恐れがあります。
	スキャナーまたは電源アダプターに直射日光が 当たらないように注意してください。
X	付属の電源コード以外は使用しないでください。
G	スキャナーに水がかかったりする場所、または湿気の 多い場所で使用しないで下さい。
1 (%)	操作環境: 相対湿度 10%~90% 温度条件 10℃~35℃



適合宣言書

製造元	Global Scanning Suzhou Co. Ltd						
	#39 Dongjing Industrial Zone, #9 Dongfu Road, Suzhou Industrial						
	Park, Suzhou, Jiangsu, 215123						
適合	国際エネルギースタープログラム						
	Argentina/S mark						
	Australia/C-Tick						
National/CB							
	Canada/ICES-003, CUL						
	China/CCC						
	India/BIS						
	Japan/VCCI						
Korea/KCC							
Mexico/NOM-019-SCFI							
	EU/CE						
モテル名:	UD561, UC561						
製品名:	L24e、L36e						
機能:	大判スキャナー						
定格電圧:	DC 19V						
定格電流:	3.42A						
電源:	FSP065-REBXX (X=0-9, A-Z or Blank)						
注意:							
この装置は、一般財団	この装置は、一般財団法人 VCCI 協会の基準に基づく クラス A 情報技術装置です。						
この装置を家庭環境で	使用すると 電波妨害を引き起こすことがあります。						
この場合には使用者は	適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。						

スキャナーの概要

主な特長

- 機能:
 - スキャン to USB メモリー
 - スキャン to PC(ネットワーク接続 PC)
 - 。 ⊐ピー
 - コピー&アーカイブ
- タッチスクリーン
- 光学解像度 600dpi
- 全読取り幅を一本のセンサーでスキャンするシングルセンサーテクノロジー(特許取得済み)
- デュアル LED 光源(2 方向からの発光)により、図面の折目やしわに生じる影を軽減
- 用紙のしわを伸ばしながら安定した用紙搬送を実現するホールドアッププレート
- 最大読み取り幅 610mm(L24e)、914 mm(L36e) に対応するフェイスアップスキャナー
- 最大原稿幅 L24e:660mm、L36e:965mm





- マグネット付き原稿ガイドが1セット同梱されています。用紙のサイズに合わせてペーパートレイの上にセットします。用紙を正しくスキャナーにセットするのに役立ちます。スキャナーに向かって正面左側に置くペーパーガイドには(L)、右側用には(R)と記されています。







スキャナーの箱を開梱する

• 安定したテーブルの上、または床にスキャナーが入った箱を置き、上箱を取り外します。



 キャリブレーションシートを確認し、別の場所に大切に保管してください。(ナイロンのシートで 保護された厚紙箱に入っています)



スキャナーを保護している発泡ポリエチレンを取り除き、ビニール袋からスキャナーを取り出して安定したテーブルの上に置きます。





スキャナーは輸送用に粘着テープで固定されています。スキャナーを設置する前にこのテープを取り外してください。両端のレバーを押してゆっくりとスキャナーを開き、中にある発砲ポリエチレンを取り除きます。スキャナーの中に何も残っていないことを確認し、レバーがカチッとロックされるまで用紙トレイ部分を両手で押し上げて本体をしっかりと閉じます。



スキャナーの箱に同梱されているもの

• 下記の品目がこのスキャナーに同梱されていることを確認してください。

イラスト	品目名	数量	イラスト	品目名	数量
	イーサネット ケーブル(長さ 2m)	1		スキャナー マウント固定 ネジ	6
	電源ケーブル (電源アダプター に接続)	1		スキャナー本 体固定ネジ	2
	電源アダプター (長さ 2m)	1	*	ケーブルクリ ップ	1
	3mm 六角 L 棒 レンチ	1		スキャナー マウント 左側 1 個 右側 1 個	2
	インストール CD (ユーザーガイド 含む)	1		Le スキャナー クイックスター トガイド	1
	キャリブレーショ ンシート(保護ケ ース入り)	1		卓上用スタン ド固定ネジ	2
原稿ガイド(1 セット)		1		卓上用 スタンド (1 セット)	1
	ペーパーリター ンガイド L24e 用 L36e 用	1 3		タッチペン と フォルダー	1

Colortrac
 Our Business is Your Image



スキャナーをプリンターに取り付ける

- iPF プリンター(iPF 670/770)の両サイドにスキャナーマウントを取り付けます。
 - ・ 同梱する 3mm 六角 L 棒レンチを使ってネジを取り外します。
 左側:
 右側:
 右側:



○ 両端のカバーを取り外します。







 3mm 六角 L 棒レンチを使い、スキャナーに附属される 3 個のネジで両側のスキャナー マウントを固定します。





○ スキャナーマウントをネジで固定した後、再度カバーを取り付けます。





○ これで両端のスキャナーマウントの取付けが完了です。







 スキャナーをスキャナーマウントの上に乗せます。スキャナーの脚をスキャナーマウントの 穴に入れ、スキャナーを手前にスライドさせます。



重要: 附属される2つの「スキャナー本体固定ネジ」で所定の位置で固定して下さい。固定しないと スキャナーが滑り落ちる可能性があります。

ケーブルクリップを右側のスキャナーマウントに取り付けます。



ペーパーリターンガイドをスキャナーの背面にある取り付け用の穴に取り付けます。ペーパーリターンガイド1枚につき、2ヶ所の取り付け穴があります。(L24e には 1 枚、L36e には 3 枚のペーパーリターンガイドを取り付けます)



注記:キャリアシートを使用する場合、また厚手の原稿をスキャンする場合には、ペーパーリターン ガイドを取り外してください。



スキャナーを卓上で使う

スキャナーを卓上で使用する際は2個の卓上用スタンドをスキャナーに取り付けてください。スキャナーがデスクトップで滑らないようにゴム製のパッドが付いています。ペーパーリターンガイドやケーブルを傷つけずにスキャナーのクリーニングができるように後方に傾けることができます。



 ・ 卓上用スタンドは2つのパーツで構成されています。スキャナーの後ろに取り付ける三角のパーツ とスキャナーの下に取り付ける長方形のパーツに分かれています。スキャナーの下に取り付けるパ ーツはスキャナー下の脚にスライドしてはめ込みます。



• 卓上用スタンドの三角のパーツは右用、左用で形状が異なります。右用は R、左用は L と記されて います。スキャナーの背面から卓上用スタンド固定ネジで固定します。





スキャナーを接続する

• スキャナーの背面にイーサネットケーブルを接続します。

スキャナーのコントローラーはネットワークを経由してプリンターと通信します。
 プリンターはネットワークに接続されていてオンラインの状態であり、コピーの準備ができていることを確認して下さい。
 プリンターとスキャナーを直接イーサネットケーブルで接続した場合には、スキャン to PC の

機能を使うことができません。



o iPF プリンター接続



• 電源ケーブルとAC アダプターを接続して下さい。右側のスキャナーマウントに取り付けたケーブル クリップにケーブルを通します。小さな円形プラグをL24e/L36e スキャナーの背面にあるコネクター に差し込みます。(付属している電源アダプター以外は、絶対に使用しないでください)





スキャナーの LCD タッチスクリーン

電源

- スキャナー右側側面にある電源スイッチをオンにします。
- スキャナーの右側にある液晶ディスプレイ (LCD) が点灯し、各種アイコンが表示されます。 操作パ ネルの LED がオレンジ色から青に変われば正常に起動しています。(LED がオレンジ色のまま点 灯する場合は、ペーパートレイがしっかりと閉じられていない可能性があります。ペーパートレイを確 認して下さい)

LED



青=電源が入っています。

約1秒ごとに点滅する=スキャン中であることを示します。 約 10 秒ごとに点滅する = スリープモード中であることを示します。



オレンジ=スキャナーのペーパートレイが開いていることを示します。

LCD タッチスクリーンメニュー

ホームの画面



コピー スキャン to PC スキャン to USB



機能画面(コピー)



現在の設定(コピー)

現在有効になっている設定。アイコンをクリックすると直接その設定画面にアクセスし、各項目の設定を変更できます。

電源投入時のデフォルト設定:カラーモード、標準解像度、自動サイズ、原稿縦置き、コピー部数 1、iPFX(プリンターナンバー)、明るさ=0、白ポイント=1、黒ポイント=1、 枠のトリミング=オフ、 コピー倍率 100%。デフォルト設定はお好みの設定に変更することができます。詳しくは<u>お好みの設</u> <u>定をデフォルトとして保存する</u>(62ページ)を参照してください。

アイコンを押して設定の画面に入ります。(白い枠で囲まれたアイコンは現在選択されている ことを示します)



左右アイコン:スクロールして設定するアイコンを選択します。
 ホームアイコン:ホーム画面に移動します。機能設定メニューからこのボタンを押すと変更した全ての設定がキャンセルされます。
 バックキー: 一つ前のページに戻ります。





スリープモード

- スキャナーは国際エネルギースタープログラムに適合しており、15分間未使用の場合、自動的に スリープモードに移行します。(この設定は変更、または無効にすることができません)
- スリープモード中の消費電力は最少になり、10秒毎に操作パネル上の青色 LED が点滅します。
- タッチスクリーンをタッチするとスリープモードを解除できます。

アイコン表示によるメッセージ





スキャナーが開いています:ペーパートレイが開いています。閉じてください。



原稿がセットされていません:原稿をスキャナーにセットしてください。



言語の設定

- スキャナーの側面にある電源スイッチを入れます。
- ホーム画面にある「スキャナーの設定」を選択します。



左側にスクロールし、「使用する言語」を選択します。

	設定	-		昏:日本	語	ŧ
	彩●	عر			عر	
р с DD DHCP		洸				

使用する言語を設定します。



注記:日本語を選択すると標準ネットワークモードに設定され、英語を選択すると拡張ネットワークモードに設定されます。ネットワークモードについては 19ページを参照してください。



スキャナーのネットワークモードを設定する

ホーム画面より「スキャナーの設定」を選択します。



スクロールして「ネットワークモード」を選択します。





ネットワークモードの設定

|--|

L24e / L36e スキャナーには、ネットワークモードが2種類用意されております。 拡張モードと標準モードです。用途に応じて使い分けることが可能です。

拡張モードでは、Scan アプリ Le を起動する PC 側のメモリーを使用することにより機能追加と 生産性の向上を実現します。

また標準モードでは、スキャナー本体のメモリーを使用することによりネットワーク環境に左右されない安定した動作環境を提供することが可能です。

拡張モード:

- ① USB メモリー保存時に、ファイル名にタイムスタンプ(日時)を追加
- ② プリントスプーラー機能により生産性を向上
- ③ USBメモリーに PC と同様のファイルフォーマット保存が可能

標準モード:

- スキャナー本体メモリーを使用する事により、ネットワーク環境に依存しない で使用可能
- ② USB メモリーのファイル保存は、TIFF フォーマットに限定



Scan アプリ Le に拡張機能が追加されます。コピーするときには Scan アプリ Le がプリント スプーラーとして機能します。Scan アプリ Le が起動している PC が複数ある場合には使用 する PC にナンバーを付けて設定することができます。詳しくは PC に PC ナンバーを割り付 ける(32 ページ)を参照してください。

- (1) コピー: スキャンと同時にスキャンデータは直接 PC に転送され、すぐに次の原稿をス キャンできる状態になります。その後、Scan アプリ Le がプリンターにプリントデータを送 信します。
- (2) スキャン to PC: スキャンと同時にスキャンデータは直接 PC に転送され、すぐに次の 原稿をスキャンできる状態になります。その後、Scan アプリ Le がスキャンファイルを圧 縮して保存します。
- (3) スキャン to USB: ファイル形式: PDF、JPEG、TIFF、M-PDF(マルチページ PDF) スキャンと同時にスキャンデータは直接 PC に転送され、すぐに次の原稿をスキャンで きる状態になります。その後、Scan アプリ Le がスキャンファイルを圧縮し、データを スキャナーに差し込まれている USBメモリーに保存します。 (USBメモリーに保存されたファイルにタイムスタンプを付けたい場合は、拡張 PC を選 択してください)
- (4) コピー & アーカイブ:スキャンデータは直接 PC に転送され、すぐに次の原稿をスキャンできる状態になります。その後、Scan アプリ Le がプリンターにプリントデータを送信し、同時にスキャンファイルを保存します。





スキャンデータは一時的にスキャナーの内蔵メモリーに保存されます。その間、スキャナー は「処理中」の状態となります。コピーモード、またはスキャン to USB モードで TIFF ファイ ル形式を選択した場合は PC を介せずに直接コピー、または USB メモリーへの保存ができ ます。

- (1) コピー:スキャンデータはスキャナーの内蔵メモリーに一時保存された後、プリンターに 転送されます。これは遅いネットワークの環境でスキャナーからのデータが滞ってしまう ことを防ぎます。PC を経由しません。
- (2) スキャン to PC:スキャンデータはスキャナーの内蔵メモリーに一時保存された後、PC に転送されます。これは遅いネットワークの環境でスキャナーからのデータが滞ってしまうことを防ぎます。
- (3) スキャン to USB: スキャンデータはスキャナーの内蔵メモリーに一時保存された後、 USBメモリーに転送されます。PC を経由しません。
- (4) コピー & アーカイブ:スキャンデータはスキャナーの内蔵メモリーに一時保存された後、PCに転送されます。これは遅いネットワークの環境でスキャナーからのデータが滞ってしまうことを防ぎます。Scan アプリ Le がプリンターにデータを転送し、同時にスキャンファイルを保存します。



スキャナーをネットワークに接続する DHCP

• ホーム画面から「スキャナーの設定」を選択します。



• 「ネットワーク」のアイコンを選択し、DHCPを選択します。

…	設定	+		スキャ	ナー p:	Dhcp	ŧ
			◀	${\textstyle =} \\ {\scriptstyle =$		⊛	
р € ыкр		٠		STATIC	DHCP		

○ DHCPを選択するとスキャナーが自動的にサーバーから IP アドレスを取得し、 画面に表示します。





固定 IP アドレス

- 固定 IP アドレスとサブネットマスクの設定はネットワーク管理者の方にご確認ください。
- ホーム画面から「スキャナーの設定」を選択します。



「スキャナーネットワーク」のアイコンを選択します。



• 「STATIC(固定アドレス)」を選択します。





○ 「IP」または「SUBNET」を選択し、数値を入力します。

	IP s	SUBNET							
E		IP ア	ドレス	+	ſ	<u>ከ</u> ታ	ブネッ	トマス	. 7 🗲
		192.168.	001.168			3	255.255.	255.000	
	1	2	3	X		1	2	3	X
	4	5	6	0		4	5	6	0
	7	8	9	-		7	8	9	4

「削除」キーを使い、現在のアドレスを削除して新しいアドレス(数字 0 も含み ます)を入力します。



「Enter」キーを押して保存します。



キャンセル:数値入力の操作をキャンセルし、前の画面に戻ります。

ホームアイコン:数値入力をキャンセルし、ホーム画面に戻ります。



Scan アプリ Le のインストール

- Scan アプリ Le をインストールする PC を決めます。スキャン to PC を行うにはこの PC がネットワ ークに接続され、電源が入っていて Scan アプリ Le が起動していなければなりません。
 PC にインストールディスクを挿入すると自動的にインストールを開始します。
 注記: Scan アプリ Le は複数の PC にインストールすることができます。
- ユーザーアカウント制御のメッセージが出たら「はい(Y)」をクリックします。

ューザーアカウント制御 このアプリがデバイスに変更 か?	× を加えることを許可します
Le ScanApp Le Setup 確認済みの発行元: Global Scanr ファイルの入手先: プロフレビューター	ning UK Ltd. トのハード ドライブ
詳細を表示	
はい	いいえ

使用する言語を選択します。



Microsoft's® Visual C++が PC にインストールされていない場合、下記のメッセージが表示されます。「規約に合意する」にチェックを入れて「インストール」をクリックします。インストールが終了したら「閉じる」をクリックします。(このメッセージが表示されない場合はすでに Visual C++がインストールされていることを示します。)





- Scan アプリ Le のインストール
- 「ライセンス規約」を確認し、「同意する」を選択して「次へ」をクリックします



下記の画面で「次へ」をクリックし、「インストールの準備が完了」の画面で「インストール」をクリックし



インストール完了後に下記の画面が表示されます。「終了」を押します。



• この CD の中には L24e/L36e スキャナーの取扱説明書とソフトウェアリリースノートが入っていま す。一読するかプリント出力してご活用ください。



 Scan アプリ Le は Windows® のタスクトレイに常駐し、PC が起動すると自動的にアプリケーション が起動します。Scan アプリ Le のアイコンは PC 画面、右下の「隠れているインジケータ」の中から 選択して PC の画面に表示することができます。



Scan アプリ Le のアイコンを右クリックします。「復元する」をクリックしてアプリケーションを開きます。「閉じる」で Scan アプリ Le を終了し、スキャナーと PC の接続を終了します。



Scan アプリ Le の操作

• Scan アプリ Le を開く

G ScanApp Le			5 <u>767</u>		×
Scar	η <mark>Α</mark> ρ	p (L		2	9
スキャンダイレクトリー					7
C:¥Work¥Scan¥	_				
プリントジョブ				X	
ジョブ		プリンター	ジョブステータス		
DESKTOP-BOLUQNE	10.0.13.136				
L24e/L36e Scanアプリ v1.1.2					

- PC名が表示されます。(上図の場合、左下にある DESKTOP-BOLUQNE)
 L24e/L36eスキャナーはこのソフトウェアを起動している PCを検索し、スキャナーに PC名を表示します。
- Scan アプリ Le が起動していると PC の IP アドレスが PC 名の右側に表示されます。
 (上図の場合 10.0.13.136)
 - 注記: Scan アプリ Le を実行している PC が複数のネットワークに接続されている場合、間 違ったサブネットの IP アドレスを取得する可能性があります。この場合、使用するネ ットワークの接続のみをアクティブにし、Scan アプリ Le を起動してください。Scan ア プリ Le が正しいサブネットに接続されると、正しい IP アドレスを取得・表示します。
- PDF ファイルを受信したときにファイルを Scan アプリ Le で表示するかしないかの選択ができます。







 クラウド接続: Direct Print & Share が PC にインストールされていない場合には、このアイコン は表示されません。 Direct Print & Share をインストール下さい。

🔨 クラウド接続が無効です。

クラウド接続が有効です : Direct Print &Share に送信したスキャンファイルを アップロードできます。

○「プリントジョブ」には Scan アプリ Le でスプールされたコピーをリスト表示します。(拡張モードでコピーを行った時) Scan アプリ Le が起動していない場合、スキャナーがプリントのスプールを行います。

Scan アプリ Le エラーメッセージ

メッセージ	対処		
サポートされているプリンター	Scan アプリ Le はサポートされるプリンター(少なくとも一台)		
に接続してください	がネットワーク上にあることを必要とし、アプリが定期的にプ		
	リンターを確認するように設計されています。		
	このメッセージが表示されても通常このシステムを使用するこ		
	とには影響はありません。		
	プリンターの電源を入れて Scan アプリ Le の「再読み込み」		
	アイコンを押すことでこのメッセージを消すことができます。		
スキャナーを認識できません	Scan アプリ Le がスキャナーを認識することができません。 <u>操</u>		
	作に関するよくある質問(80ページ)を参照してください。		
プリンターを認識できません	Scan アプリ Le アプリがプリンターを認識できません。 <u>操作に</u>		
	<u>関するよくある質問(80ページ)</u> を参照してください。		
インターネット接続エラー	電源をオンオフし、Scan アプリ Le を再起動してください。		
	解決しない場合はサービスにご連絡ください。		
無効なファイルエラー	電源をオンオフし、Scan アプリLe を再起動してくださ		
	い。解決しない場合はサービスにご連絡ください。		
PDF ファイルエラー	電源をオンオフし、Scan アプリLe を再起動してくださ		
	い。解決しない場合はサービスにご連絡ください。		
ファイル再送信エラー	電源をオンオフし、Scan アプリLe を再起動してくださ		
	い。解決しない場合はサービスにご連絡ください。		



プリンターと PC の設定

- プリント出力するプリンターやスキャンを保存する PC をスキャン毎にスキャナーから選択することができます。利用可能なプリンターや PC をスキャナーが自動で検索するようにデフォルト設定されています。最大でサブネット上にある9台のプリンター、9台の PC を検知することができます。
- ・使用するプリンターやPCにナンバーを割り付け、優先デバイスとして設定することをお勧めします。スキャン毎に全デバイスの自動検索を行う過程を省くことができます。初めに利用可能なデバイス全てをスキャナーで検知し、次にそれぞれのデバイスにナンバーを割り当てます。検知されたデバイスのリストはスキャナーに保存され、スキャナーに再度電源を入れた時にリストは再構築されます。このリストは MAC アドレスを元に構成されています。PC またはプリンターに新しい IP アドレスが設定されても検索を行います。サブネット上の最大9台のプリンター、9台のPC にナンバーを設定することができます。

プリンターにプリンターナンバーを割り付ける

- 初めにネットワーク上の利用可能なデバイス全てを検索してからナンバーを割り付けます。
 使用したいプリンターをこのナンバーで選択することができます。
- ホーム画面から「スキャナーの設定」のアイコンをクリックします。



• 左右のアイコンでスクロールして「プリンターナンバー」のアイコンをクリックします。



- Colortrac

• 「AUTO」を選択し、チェックを入れてネットワーク上の利用可能なプリンターを検索します。



 スキャナーが利用可能な iPF プリンターを検索し、モデル名とシリアルナンバーのリストを 表示します。



- モデルの先頭にある緑の丸印はオンラインであることを示します。
- 赤の丸印はオフラインであることを示します。
- ・「プリンター設定」画面に戻り、プリンターナンバーを割り当てます。「1」をクリックし、表示された リストの中から「1」を割り付けたいプリンターを選択します。





「プリンター設定」画面に戻り、同じ方法で次のプリンターにナンバーを割り付けます。
 「2」をクリックし、表示されるリストから2番を割り付けたいプリンターを選択します。



「プリンター設定」画面に戻り、同じ方法で次のプリンターにナンバーを割り付けます。
 「3」をクリックし、表示されるリストから3番を割り付けたいプリンターを選択します。



上記の例では3台の利用可能なプリンターに下記の様にプリンターナンバーが 設定されました。

- Printer #1 = iPF770 S/N BAFK2437
- Printer #2 = iPF670 S/N BACR9493
- Printer #3 = iPF770 S/N BAFK2455



PCにPCナンバーを割り付ける

- 初めにネットワーク上の全ての利用可能なデバイスを検索してからナンバーを割り付けます。
 使用したい PC を割り付けたナンバーで選択することができます。
- ホーム画面より「スキャナー設定」のアイコンをクリックします。



• 左右のアイコンでスクロールして「PC ナンバー」のアイコンをクリックします。



・ 「AUTO」を選択し、チェックを入れてネットワーク上の利用可能な PC を検索します。





• スキャナーが Scan アプリ Le を起動している PC を検索し、PC 名をリストの中に表示します。



- PC 名の先頭にある緑の丸印はオンラインであることを示します。
- 赤の丸印はオフラインであることを示します。
- 「PC 設定」画面に戻り、下段をスクロールして ・ アイコンをクリックし、拡張ネットワークモ ード時に使用される「拡張 PC」を選択します。



 「PC 設定」画面に戻り、PC ナンバーを割り付けます。「1」をクリックし、表示された リストの中から「1」を割り付けたい PC を選択します。





「PC 設定」画面に戻り、同じ方法で次の PC にナンバーを割り付けます。
 「2」をクリックし、表示されるリストから2番を割り付けたい PC を選択します。



ここでは Scan アプリ Le が起動している 2 台の PC に下記の様にナンバーが 割り付けられた例です。

- Plus PC = GS-UK-WS-0010
- PC 1 = GS-UK-WS-0010
- PC 2 = DESKTOP-45SN6I6



スキャナーを使用する

原稿をスキャナーにセットする

- 注意:ホッチキスの針やクリップのような物が付いた原稿をスキャンするとガラスに傷がつき、正しい画像データを取り込むことができなくなります。また粘着テープやポストイットなどが付いた原稿をスキャンするとガラスに粘着剤が付き、画像の品質が悪くなる恐れがあります。事前に取り除いてください。
- キャリブレーションシートなど厚手の原稿をスキャンするときはペーパーリターンガイドを取り外し、
 後方にまっすぐに排紙されるようにしてください。
- 原稿を上向きにして原稿の中央がスキャナーの中央に合うようにセットします。自動サイズでスキャンする場合、おおよそ中心に合わせることで正しくスキャンできます。定型サイズを使用する場合、スキャナーのカバーに印されている原稿サイズに原稿を合わせてセットします。ISO/DIN サイズは線の上に、ANSI サイズは線の左下に、ARCH サイズは線の右下に表示されています。

A 4	ISO / DIN	1 🛞	ISO / DIN →	A4 🗐
I I I I I I I I I I	← ANSI	Center Justified	ARCH →	A

- 原稿ガイドをご利用いただくことで原稿をより正しくスキャナーにセットすることができます。
- 両手で原稿先端近くの両端を持ち、たるまないように少し原稿を引っ張り、真直ぐにしてスキャナーの開口口に平行になるように挿入します。0.5 秒後、原稿を検知するとスキャナーの中のローラーが自動的に駆動し、原稿をスキャナーに取り込み、スキャンやコピーを開始できるように正しい場所に原稿をセットします。



スキャナーで検知された原稿サイズを表示します。 実際の原稿サイズと、スキャナーが認識する原稿サイズの誤差は+/-1.25%です。 定型サイズ以外のサイズの場合、「カスタムサイズ」と表示されます。





「排紙」アイコンを押すと原稿はスキャナーの後方に排紙されます。



 紙詰まりを起こした場合、スキャナーを開き、手で原稿を取り除いてください。原稿はスキャナーの 前方、または後方から取り出せます。詳しくは「スキャナーを開く、閉じる」を参照してください。

スキャナーを開く、閉じる

- スキャナーを長時間、開いたままにしないでください。
- スキャナー本体の両端にあるトレイレバーを同時に下げるとペーパートレイが下に開きます。



両手でペーパートレイ部分を押し上げてスキャナー本体をしっかりと閉じます。
 本体が正しく閉じられるとカチッと音がし、両側のトレイレバーがロックされて固定されます。


スキャン to USB : TIFF ファイル

- スキャン to USB: TIFF ファイル形式 スキャンデータはスキャナー内蔵メモリーに一時保存された後に USB メモリーに送信されます。
 PC を介しません。(USB メモリーに保存されたファイルにタイムスタンプを付けたい場合は拡張 PC を選択してください)
- スキャナー本体に USB メモリーを差し込みます。FAT32、128GB 以下の容量の USB メモリーを使用してください。USB 延長コードは使用しないでください。
- 原稿を上向きにして原稿の中心がスキャナーの中心に合うようにセットします。自動サイズでスキャンする場合、おおよそ中心に合わせることで正しくスキャンできます。



• ホーム画面から「スキャン to USB」のアイコンをクリックします。



• 「USB スキャン」で「設定」を選択し、「ファイル形式」で TIFF を選択します。





その他変更したい設定があれば各種画面で行ってください。
 デフォルトの設定を使用する場合:カラーモード、標準解像度、自動サイズ、明るさ=0, BP(黒ポイント)=1、WP(白ポイント)=1、枠のトリミング=オフ





緑のアイコンを押してスキャンをスタートします。

スキャンを中止するには赤の中止アイコンを押します。

スキャンを開始すると、スキャン中の画像のデータサイズを MB で表示します。スキャン完了後にス キャンデータを USB メモリーに転送します。MB で表示されていたデータサイズが連続して%表示 に変わり、スキャンデータの USB メモリーへの転送状況を表示します。砂時計のマークが消えて保 存が完了すると USB メモリーを取り外すことができます。(注意:砂時計マークが表示されている時 に USB メモリーを取り外すと画像データが正しく保存されません)



- USB メモリーを PC に差し込み、画像ビューワーで Scan000X と名前が付けられたファイルを開き ます。0001 から始まり、自動的に数値が加算された連番形式のファイル名が付けられます。
- 注意:スキャン時に拡張 PC を接続していない場合、USB メモリーに保存されたファイルに表示されるタイムスタンプは正しくありません。ご注意ください。





スキャン to USB 拡張モード: PDF / JEPG / M-PDF(マルチページ PDF)

- スキャン to USB: ファイル形式 = PDF / JPEG / TIFF / M-PDF(マルチページ PDF)
 スキャンデータは直接 PC に転送され、すぐに次のスキャンができる状態になります。Scan アプリ Le でデータを圧縮し、スキャナーに挿入されている USB メモリーに送り返します。
- 拡張 PC 上で Scan アプリ Le が起動していることを確認して下さい。
 詳しくは PC を設定する(29 ページ)を参照してください。



ネットワークモードが拡張モードであることを確認して下さい。 詳しくは<u>スキャナーのネットワークモードを設定する(18ページ)を参照してください。</u>

- スキャナー本体に USB メモリーを差し込みます。FAT32、128GB 以下の容量の USB メモリーを 使用してください。USB 延長コードは使用しないでください。
- 原稿を上向きにして原稿の中心がスキャナーの中心に合うようにセットします。自動サイズでスキャンする場合、おおよそ中心に合わせることで正しくスキャンできます。



ホーム画面から「スキャン to USB」のアイコンをクリックします。



Colortrac

「USB スキャン」で「設定」を選択し、ファイル形式を選択します。(PDF / JPEG / TIFF / M-PDF) •



• その他変更したい設定があれば各種画面で行ってください。 デフォルトの設定を使う場合:カラーモード、標準解像度、自動サイズ、明るさ=0, BP(黒ポイント) =1、WP(白ポイント)=1、枠のトリミング=オフ





緑のアイコンを押してスキャンをスタートします。

注記:拡張モードで Scan to USB を行う際は必ず拡張 PC を選択してください。



キャンセル:スキャンを中止するには赤の中止アイコンを押します。



マルチページ PDF (M-PDF)のファイル形式を選択した場合:
 「次の原稿を挿入して下さい」というメッセージが表示されたら原稿を挿入して下さい。
 原稿を挿入すると自動的にスキャンが開始されます。



全てのページのスキャンが完了したら赤のボタンを押してファイルを閉じます。



 スキャンした原稿は、直接ネットワーク上の PC の Scan アプリ Le に転送されます。スキャンしたデ ータの転送中、転送済のデータサイズを MB で表示します。Scan アプリ Le が受け取ったデータを 圧縮し、選択されたファイル形式に変換します。変換されたデータはスキャナーに差し込まれている USBメモリーに転送されます。データ転送後、MB 表示は連続して%表示に変わり変換の進捗状況 を示します。砂時計のマークが消えて保存が完了すると USBメモリーを取り外すことができます。 (注記:砂時計マークが表示されている時に USBメモリーを取り外すと画像データが正しく保存され ません)



• USB メモリーを PC に差し込み、画像ビューワーで Scan000X と名前が付けられたファイルを開き ます。0001 から始まり、自動的に数値が加算された連番形式のファイル名が付けられます。





スキャン to PC

- スキャン画像を送信したい PC で Scan アプリ Le が起動していることを確認してください。
 詳しくは PC に PC ナンバーを割り付ける(32 ページ)を参照してください。
- Scan アプリLeにスキャン画像を取り込むフォルダーが設定されていることを確認して下さい。詳しくは Scan アプリLeの操作(27ページ)を参照してください。
- 正しいネットワークモードを選択してください。詳しくは<u>スキャナーのネットワークモードを設定する</u> (18ページ)を参照してください。





□□□ 標準ネットワークモード

スキャンデータはスキャナーの内蔵メモリーに一時保存され、その後 PC に転送されます。 これは遅いネットワークの環境でスキャナーからのデータが滞ってしまうのを防ぎます。

• 原稿を上向きにして原稿の中心がスキャナーの中心に合うようにセットします。自動サイズでスキャンする場合、おおよそ中心に合わせることで正しくスキャンできます。



• ホーム画面より「スキャン to PC」のアイコンをクリックします。



Colortrac

スキャン to PC に使用される PC は「スキャン to PC」の画面に表示されています。ここの例では PCX と画面に表示されています。スキャン毎にスキャナーが利用可能な PC を自動検索し、 ユーザーがスキャンデータを保存したい PC を選択します。

スキャン to PC を行う PC を変更するには「スキャン to PC の設定」で左右のアイコンでスクロール し、「PC ナンバー」のアイコンをクリックします。使用したい PC ナンバーを選択します。



注記:選択された PC 名が画面の上に表示されます。赤で表示された場合、その PC は電源が入っていないか、または Scan アプリ Le が起動していないことを示します。その場合には、PC の Scan アプリ Le が起動していることを確認してください。 Scan アプリ Le の起動が確認できましたら、上記のスキャナー画面を閉じ、再度同じ画面を開いてください。変更内容が反映されます。



「スキャン to PC の設定」を選択し、ファイル形式を選択します。
 ファイル形式: PDF / JPEG / TIFF / M-PDF(マルチページ PDF)



Colortrac

その他変更したい設定があれば各種画面で行ってください。
 デフォルトの設定を使用する場合:カラーモード、標準解像度、自動サイズ、明るさ=0、BP(黒ポイント)=1、WP(白ポイント)=1、枠のトリミング=オフ





緑の開始アイコンでスキャンを開始します。

スキャンを中止するには赤の中止アイコンを押します。



マルチページ PDF (M-PDF)のファイル形式を選択した場合:
 原稿を挿入すると自動的にスキャンが開始されます。
 「次の原稿を挿入して下さい」という画面が表示されたら原稿を挿入して下さい。
 原稿を挿入すると自動的にスキャンが開始されます。



スキャンが完了したら赤の中止アイコンを押してファイルを閉じます。



 スキャンしたデータは、直接ネットワーク上の PC の Scan アプリ Le に転送されます。スキャンした データの転送中、転送済のデータサイズを MB で表示します。PC へのスキャンデータの転送が完 了すると砂時計のマークが消えます。



 Scan アプリ Le が「スキャン 受信完了」というメッセージを表示し、Scan アプリ Le で設定された スキャンディレクトリーに画像が保存されます。画像ビューワーでファイルを開きます。PDF ファイル は PC のデフォルト PDF ビューワーで自動的に開かれます。



日付と時間の数値でスキャンファイルに下記の様にファイル名が付けられます。 YYYY-M-D-H-M-S 2017-8-3-15-11-1



コピー <標準ネットワークモード>

- 詳しくは<u>スキャナーのネットワークモードを設定する(18ページ)を参照してください。</u>
- プリンターがネットワークに接続されていて、プリントできる状態であることを確認します。原稿を上向きにし、原稿の中心がスキャナーの中心に合うようにセットします。自動サイズでスキャンする場合、おおよそ中心に合わせることで正しくスキャンできます。



• ホーム画面から「コピー」のアイコンをクリックします。



コピーに使用されるプリンターは「コピー」のページに表示されています。ここの例では iPFX が選択 されています。スキャナーが利用可能なプリンターを自動検索し、ユーザーがコピー出力したいプリ ンターをスキャン毎に選択できます。

Colortrac

 プリンターナンバーを変更したいときはコピーの設定を選択し、iPF#までスクロールしてアイコンを クリックします。iPF に設定したいナンバーを選択し、クリックします。



注記:設定されたプリンターのシリアルナンバーが画面の上に表示されます。赤で表示された場合、そのプリンターは現在使用できないことを示しています。ネットワーク上のプリンターの情報が変更された場合には、上記のプリンター設定の画面を閉じ、再度開くと更新されます。



スキャナーの設定メニューに現在の設定をデフォルトの設定として保存します。

詳しくはお好みの設定をデフォルトとして保存する(62ページ)を参照してください。

その他変更したい設定があれば各種画面で行ってください。デフォルトの設定を使用する場合:カラーモード、標準解像度、自動サイズ、原稿縦置き、コピー部数1、iPFX(プリンターナンバー)、明るさ=0、白ポイント=1、黒ポイント=1、 枠のトリミング=オフ、コピー倍率100%







 スキャンデータは一時的に内蔵メモリーに保存されます。スキャン中は画像のデータサイズを MB で表示します。スキャン完了後にスキャンデータをプリンターに転送します。MB で表示されていたデ ータサイズが連続して%表示に変わり、スキャンデータのプリンターへの転送状況を表示します。



• プリンターから出力されたコピーを確認します。





コピー <拡張ネットワークモード>



- プリンターがネットワークに接続されていて、プリントできる状態であることを確認します。原稿を上向きにして原稿の中心がスキャナーの中心に合うようにセットします。
 自動サイズでスキャンする場合、おおよそ中心に合わせることで正しくスキャンできます。



• ホーム画面で「コピー」をクリックします。



使用されるプリンターが「コピー」の画面に表示されます。iPFXの表示になっている時には、スキャナーはスキャンを開始する前にプリンターの自動検出を行い、検出されたプリンターを表示します。 出力先のプリンターを選択するとコピー出力を開始します。



Colortrac

 プリンターナンバーを変更したいときは「コピーの設定」を選択し、iPF#までスクロールしてアイコンを クリックします。iPF に設定したいナンバーを選択し、クリックします。



注記:設定されたプリンターのシリアルナンバーが画面上に表示されます。赤で表示された場合、 そのプリンターは現在使用できないことを示しています。この接続に関する情報はネットワー ク上のプリンターの情報が変更された場合には、上記のプリンター設定の画面を閉じ、再度 開くと更新されます。



スキャナーの設定メニューに現在の設定をデフォルトの設定として保存します。

詳しくは<u>お好みの設定をデフォルトとして保存する</u>(62ページ)を参照してください。

• その他変更したい設定があれば各種画面で行ってください。

デフォルトの設定を使用する場合:カラーモード、標準解像度、自動サイズ、原稿縦置き、コピー部数 1、iPFX(プリンターナンバー)、明るさ=0、白ポイント=1、黒ポイント=1、 枠のトリミング=オフ、 コピー倍率 100%







 スキャンしたデータは、直接ネットワーク上の PC の Scan アプリ Le に転送されます。スキャンした データの転送中、転送済のデータサイズを MB で表示します。PC へのスキャンデータの転送が完 了すると砂時計のマークが消え、次のスキャンを行うことができます。



 Scan アプリ Le がプリンターに送信するスキャンデータを一時的にスプールします。
 一時的にスプールされている間、Scan アプリ Le に出力するデータ名が表示されます。
 スプールしたデータのプリンターへの転送が完了すると、Scan アプリ Le の画面からデータ名が消 えます。



プリンターから出力されたコピーを確認します。





コピー&アーカイブ

 使用するネットワークモードを選択します。詳しくは<u>スキャナーのネットワークモードを設定する</u>(18 ページ)を参照してください。



- スキャンファイルを送信したい PC 上で Scan アプリ Le が起動していることを確認して下さい。詳しくは Scan アプリ Le の操作(27 ページ)を参照してください。
- プリンターがネットワークに接続されていて、プリントできる状態であることを確認します。原稿を上向きにして原稿の中心がスキャナーの中心に合うようにセットします。
 自動サイズでスキャンする場合、おおよそ中心に合わせることで正しくスキャンできます。



• ホーム画面から「コピー&アーカイブ」をクリックします。



Colortrac

- 使用されるプリンターが「コピー&アーカイブ」のページに表示されます。ここの例では iPFX が選択 されています。スキャナーはスキャンを開始する前にプリンターの自動検索を行い、利用可能なプリ ンターの一覧を表示します。出力先のプリンターを選択してください。下の例では使用される PC とし て PCX が選択されています。スキャナーはスキャンを開始する前に PC の自動検索を行い、データ の保存先の PCを選択してください。
- プリンターナンバーを変更したいときは「コピー&アーカイブ」の設定を選択し、iPF#までスクロール してアイコンをクリックします。iPF に設定したいナンバーを選択し、クリックします。



注記:設定された iPF のシリアルナンバーが画面の上に表示されます。赤で表示された場合、その プリンターは現在使用できないことを示しています。ネットワーク上の PC などの変更された 情報は、スキャナーの PC 選択画面をいったん閉じ、再度同じ画面を立ち上げると反映され ます。



• PC ナンバーを変更したいときは「スキャン to PC」の設定を選択し、PC#までスクロールしてアイコン をクリックします。PC に設定したいナンバーを選択し、クリックします。



Colortrac

注記:選択された PC 名が画面の上に表示されます。赤で表示された場合、その PC の電源が入っていないか、または Scan アプリ Le が起動していないことを示します。 Scan アプリ Le の メニューを開くたびにこの接続のステータスが更新されます。



「コピー&アーカイブ」をクリックし、ファイル形式を選択します。
 (PDF、JPEG、TIFF、M-PDF(マルチページ PDF))



💶 スキャナーの設定メニューに現在の設定をデフォルトの設定として保存します。

詳しくは<u>お好みの設定をデフォルトとして保存する</u>(62ページ)を参照してください。

その他変更したい設定があれば各種画面で行ってください。
 デフォルトの設定を使用する場合:カラーモード、標準解像度、自動サイズ、原稿縦置き、コピー部数1、iPFX(プリンターナンバー)、明るさ=0、白ポイント=1、黒ポイント=1、 枠のトリミング=オフ、コピー倍率 100%





開始アイコンを押します。

スキャンを中止するには赤の中止アイコンを押します。



 原稿がスキャンされ、スキャナーから排紙されます。スキャンデータはイーサネットを経由し、 Scan アプリ Le に送られます。転送中、転送済みのデータサイズを MB で表示します。 拡張 PC へのデータ転送が完了すると砂時計のマークが消え、次のスキャンを行えます。



Scan アプリ Le がスキャンデータを受信したことを示します。アプリで設定したスキャンディレクトリーにスキャンファイルが保存されます。画像ビューワーでファイルを開き、画像を確認します。PDF ファイルは PC の PDF ビューワーで自動的に開かれます。



日付と時間の数値でスキャンファイルに下記の様にファイル名が付けられます。 YYYY-M-D-H-M-S 2017-8-3-15-11-1

- Scan アプリ Le がプリンターへのスキャンデータを一時保存し、その後プリンターに転送します。
- プリンターから出力されたコピーを確認します。





スキャナーを使用する <各種機能設定>

• スキャナーの操作画面で機能を選択します。



- 。 左右のアイコンでスクロールし、設定を選択します。
 。 ホーム画面に戻ります。機能設定メニューからホームをタッチすると設定に行ったすべての変更がキャンセルされます。
 。 変更を保存し、一つ前の画面に戻ります。
- コピー枚数(コピー、コピー&アーカイブ機能のみ)



• ファイル形式の選択 (スキャン to PC、スキャン to USB のみ)

JPG			
PDF			
TIFF	デフォル	ト = PDF	
			R
PDF	JPG	TIFF	M-PDF



M-PDF (マルチページ PDF)



原稿をスキャンし続け、ドキュメントに複数のページを追加できます。 すべてのページをスキャンした後、中止アイコンを押してファイルを閉じます。



• カラーモード



• 画質モード





オリジナルの原稿サイズ

AUTO

● 自動サイズ: 原稿がスキャナーにセットされるとスキャナーが原稿のサイズを自動で検出 します。



またはオリジナルの原稿サイズに関係なく用紙サイズ選択のアイコンの中から定型サイズ(ISO、 ANSI、ARCH)を選択することができます。

ISO	ISO	ISO	ISO	ISO	ISO		
	A0	A1	A2	A3	A4	ISO サイズ	
ANSI	ANSI	ANSI	ANSI	ANSI	ANSI		
	А	В	С	D	E	ANSI サイズ	
		ARCH	ARCH	ARCH	ARCH	ARCH	
ARCH	А	В	С	D	Е	ARCH サイズ	

ISO	サイズ	ANSI	サイズ	ARCH	サイズ
A0	841mm x 1189mm	E	34in x 44 in	ARCH E	36inx 48in
A1	841mm x 594mm	D	34in x 22 in	ARCH D	36in x 24in
A2	594mm x 420mm	С	22in x 17 in	ARCH C	24in x 18in
A3	297mm x 420mm	В	17in x 11in	ARCH B	18in x 12in
A4	297mm x 210mm	A	11in x 8.5in	ARCH A	12in x 9in

• 原稿の向き(定型サイズ選択時のみに設定可能)





• コピー倍率(コピー、コピー&アーカイブ機能選択時のみ設定可能)





コピー倍率の例:(例:A4の原稿をA3でコピー)

原稿サイズの設定方法を決めます: ISO / ANSI / ARCH ISO を指定すると上段に ISO の設定が移動します。次に下段に入力側のメニューが表示され ます。原稿の入力サイズ ISOA4 を選択すると上段に入力サイズが移動します。



次に下段側の出力サイズ ISOA3を選択します。上段に入力サイズ、下段に出力サイズが選択 されている状態で、確定アイコン



コピーのメイン画面に戻ると前のページで設定したコピー倍率がパーセントで表示されます。 (ここでは A4 から A3 にコピーサイズを変更したので 141%のパーセント表示がされています)





• 明るさ:バーの数が多くなると明るくなり、少なくなると暗くなります。



• 白ポイント:バーの数が多くなると画像の背景がきれいになり、白はより白くなります。



• 黒ポイント:バーの数が多くなると画像の暗い部分がより暗くなります。黒はより黒くなります。



• 枠のトリミング:スキャンした画像の四方 3mm の余白をトリミングします。



 プリンターナンバー (コピー、コピー & アーカイブ機能選択時のみ) コピーを出力したいプリンターを選択します。





• PC ナンバー (スキャン to PC、コピー & アーカイブ機能選択時のみ) スキャン画像を保存したい PC の選択





お好みの設定をデフォルトとして保存する

- 現在の設定をデフォルトとして保存することができます。
 デフォルトとして設定できる項目:コピー枚数、ファイル形式、カラーモード、スキャン品質、
 原稿サイズ、原稿の向き、コピー倍率、明るさ、黒ポイント、白ポイント、枠のトリミング、iPFX、PCX
- スキャナーの操作画面のホーム画面で「設定」のアイコンを選択します。



「設定をフォルダーに保存する」のアイコンをクリックし、OKを押します。正しく保存されるとチェック マークが表示されます。



現在の設定をデフォルトとして保存する



「工場出荷時の設定に戻す」のアイコンをクリックし、OKを押すと現在の設定を工場出荷時のデフォルトに戻すことができます。



工場出荷時の設定に戻す





スキャナーをより効果的にお使いいただくために

巻き癖がきつい原稿

- 巻き癖がある原稿はスキャンする前にしっかりと伸ばしてください。
- 排紙された原稿が回り込んで再度スキャナーに入ることがないように、原稿を支えながらスキャンします。再度スキャナーに入ってしまった場合、紙詰まりを起こす可能性があります。原稿を破損する恐れがありますので十分に気を付けてください。

設定の目安

色の精度が重要な写真などの	グラフィックスや線画など
原稿のスキャン	くっきりとした線や色を再現したい
白ポイント = 0、黒ポイント = 0	白ポイント =1、黒ポイント = 1



• Colortrac Our Business is Your Image

破損しやすい原稿をスキャンする(キャリアシートの使用)

原稿の淵や折り目が破れた原稿、貴重な原稿、あるいは和紙などの原稿(腰の弱い原稿)は原稿
 を保護しながら搬送するキャリアシート(別売オプション)に挟んでスキャンする事を推奨します。



- キャリアシートは次のような原稿をスキャンする時にも有効です。
 - フィルムなど透明な原稿をスキャンする時に起きる光の反射を抑え、質の良い 画像を得るのに役立ちます。
 - 光沢紙などつるつるした表面の原稿に傷がつくのを防ぎます。
 - スキャナーに挿入しにくい形の原稿、破れている原稿、また複数の原稿を一つの原稿
 としてスキャンする場合などキャリアシートに挟んでスキャンすることを推奨します。
 - 汚れている原稿などはキャリアシートに挟んでスキャンすることでスキャナーのガラスが 汚れるのを防ぎます。
 - 両面に印刷されている原稿は、裏写りを軽減させるため、裏地が黒いキャリアシート
 (別売オプション)を使用してスキャンすることを推奨します。
 - ガラスプレート、ゴムローラーなどに汚れを生じる可能性のある原稿をスキャンする時にスキャナーへの汚れと原稿に傷がつくのを防ぎます。
 ①鉛筆などでの手書き原稿、鉛筆プロッターなどによる図面原稿
 ②トレーシングペーパーなどの静電気を起こし易い原稿
 ③インクなどが乾いていない原稿
- キャリアシートの価格等は販売店にご確認ください。

注記:キャリアシートを使用する場合には、ペーパーリターンガイドを取り外してください。



コピー時に画像の端が切り取られるのを防ぐ

- 594mm 幅の原稿を A1 の定型サイズでスキャンすると画像は 594mm 幅になります。
- プリンターは両サイドに 3mm の余白があり、そこにプリントすることができません。594mm 幅のロール紙には両端 3mm を除いた 588mm 幅の画像しかプリントすることができません。そのため、594mm 幅の原稿を 588mm 幅でプリントする場合、画像が右側に 3mm 寄ることになり、原稿の右側 6mm 幅(3mm x 2)のデータが切り取られてしまいます。



• 「枠のトリミング」をオンにすることでプリントする前にスキャン画像の四方の 3mm の余白をトリミン グし、画像を正しい位置に配置してプリントします。





スキャナーの設定

• ホーム画面より「設定」のアイコンをクリックします。



- 左右アイコンでスクロールし、変更したい設定を選択し、数値を変更します。
- スキャナーの情報の表示

この画面では数値を変更することができません。情報の表示のみになります。

i		
	情報	+
Fi	rmware version: 0.28.27	
	lp: 192.168.1.168	
	Subnet: 255.255.255.0	
N	AC: 00.09.B9.12.045.7C	

現在の設定をデフォルト設定として保存
 詳しくはお好みの設定をデフォルトとして保存する(62ページ)を参照してください。



工場出荷時の設定に戻す
 詳しくは<u>お好みの設定をデフォルトとして保存する(62ページ)を参照してください。</u>



• ファームウェアを更新する:詳しくはファームウェアを更新する(76ページ)を参照してください。





スキャナーのキャリブレーションを実行する:詳しくは <u>キャリブレーション(70 ページ)</u>を参照してください。



• ステッチの調整を実行する:詳しくは<u>ステッチの調整(72ページ)</u>を参照してください。



• スキャン長さ:詳しくはスキャン長さの調整(74ページ)を参照してください。



• 標準 / 拡張モード : <u>スキャナーのネットワークモードを設定する(18 ページ)を参照してください。</u>



• プリンターナンバー:コピー出力したいプリンターにナンバーを付けます。







<u>ネットワークの設定</u>: <u>スキャナーのネットワークモードを設定する(18 ページ)</u>



○ 自動 IP アドレスの設定



○ マニュアルでの IP アドレスの設定



• 使用言語の設定:<u>言語の設定(17ページ)</u>



• エンジニアメニュー(サービス時にのみ使用します。パスワードが必要になります)





スキャナーのメンテナンス

スキャナーのクリーニング

両端のトレイレバーを押し下げてスキャナーを開きます。



 OA クリーナー、アルコール(イソプロピルアルコール)などのクリーナーを清潔で糸クズのでない 布に吹き付けます。スキャナーに直接クリーナーを吹き付けないでください。



• 布で下記の箇所をクリーニングします。



- 上部ドライブローラー
- o スキャンガラス
- o ホールドアッププレート
- 下部ローラー(手でローラーを回し、ローラー全体をきれいにします。)

消耗品

- 使用頻度によって消耗する部品を消耗品として扱っています。下記はスキャナーの消耗品です。
 販売店よりお求めいただけます。
 - キャリブレーションシート



キャリブレーション

 キャリブレーション実施の際は、必ずペーパーリターンガイドを取り外してください。(ペーパーリター ンガイドが取り付けられた状態でキャリブレーションを実施すると、キャリブレーションシートが破損す ることがあります)



- ガラスとローラーをきれいに清掃します。(汚れ等がついていないか確認して下さい)
- キャリブレーションシートがきれいで傷や破損がないことを確認して下さい。白と黒の面を上にして 黒い側からスキャナーに挿入します。シートはスキャナーのペーパートレイの中央に合わせてセット して下さい。



• ホーム画面で「スキャナーの設定」ボタンを選択します。





• 左右のアイコンでスクロールし、「キャリブレーション」を選択します。



- 「チェック」アイコンを押すとキャリブレーションが開始されます。キャリブレーションシートは数回スキャナーの中を前方または後方に搬送されます。スキャナーの操作画面がホーム画面に戻るまでお待ちください。ステッチ調整は数分で終了します。その後シートを取り出し、大切に保管してください。
- 注記:キャリブレーションシートが上記の説明のように正しい方法でスキャナーにセットされないと キャリブレーションを実行しません。



ステッチの調整

ステッチ調整を実施する場合は、必ずペーパーリターンガイドを取り外してください。(ペーパーリターンガイドが取り付けられた状態でステッチ調整を実施すると、キャリブレーションシートが破損することがあります)



- ガラスとローラーをきれいに清掃します。(汚れ等がついていないか確認して下さい。)
- キャリブレーションシートがきれいで傷や破損がないことを確認して下さい。白と黒の面を上にして黒い側からスキャナーに挿入します。シートはスキャナーのペーパートレイの中央に合わせてセットして下さい。



• ホーム画面で「スキャナーの設定」ボタンを選択します。




• 左右アイコンでスクロールし、「ステッチ調整」を選択します。



- 「チェック」アイコンを押すとキャリブレーションが開始されます。キャリブレーションシートは数回スキャナーの中を前方または後方に搬送されます。スキャナーの操作画面がホーム画面に戻るまでお待ちください。ステッチ調整は数分で終了します。その後シートを取り出し、大切に保管してください。
- 注記:キャリブレーションシートが上記の説明のように正しい方法でスキャナーにセットされないと ステッチ調整を実行しません。



スキャン長さの調整

- スキャン、またはコピーの長さを調整します。原稿をコピーしてオリジナルとコピー両方の図枠の長さ を測ります。コピー図枠の長さはオリジナルの図枠の長さの±0.2%が許容範囲となります。例えば オリジナル図枠の長さが500mmの場合、コピー図枠の長さが499mmから501mmまでの長さで あれば許容範囲となります。もしこの範囲にならない場合は下記の様に調整します。
 - スキャナーの中央と原稿の中央を合わせてスキャンする面を上向きにしてセットします。
 自動サイズ機能を使用するので原稿を必ずしも正確な場所に配置する必要はありません。
 原稿をコピーし、オリジナルとコピー両方の図枠の長さを測ります。



○ ホーム画面で「コピー」を選択します。



- デフォルトの設定を使います:カラーモード、標準解像度、自動サイズ、原稿縦置き、コピー 部数 1、iPFX(プリンターナンバー)、明るさ=0、白ポイント=1、黒ポイント=1、枠のトリミン グ=オフ、コピー倍率 100%
- コピーを開始します。
- スキャナーがプリンターにスキャンデータを転送します。PCにスキャンデータが転送されるのを待ちます。完了すると砂時計が消えて原稿がスキャナーから排紙されます。プリンターから出力されたコピーを確認します。



- オリジナルとコピーの両方の図枠を測ります。
 オリジナルの図枠の長さをコピーの図枠長さで割って調整値を算出します。
 - 調整値 = <u>オリジナルの図枠の長さ</u> = <u>885mm</u> = 0.9910 コピーの図枠の長さ 893mm



○ ホーム画面で「スキャナーの設定」ボタンを選択します。



○ 左右アイコンでスクロールし、「スキャン長さの調整」のアイコンをクリックします。



○ 「削除」キーで現在の数値を削除し、新たに調整した数値(0.9910)を入力します。 エンターキーを押して設定を保存します。



ファームウェアを更新する

 キヤノンのホームページから最新のファームウェア(zip ファイル)をダウンロードします。USBメモリ ーは FAT32 フォーマットで最大容量は 128GB を超えないものを使用してください。ダウンロードし たファームウェアは、圧縮されていますので、解凍してから USBメモリーに保存します。(Windows os のみ対応)



LFW2-11

• USBメモリーに下記の通り、1個のフォルダーと5個のファイルがあることを確認してください。

USB STICK (E:)				
名前 ^	更新日時	種類	サイズ	
PRNT	2017/12/15 9:37	ファイル フォ		
📄 gamma.tab	2017/11/06 11:26	TAB ファイル	1,401 KB	
LsRGB.tab	2015/06/05 9:09	TAB ファイル	6,145 KB	
LUPDATE	2017/12/11 11:24	構成設定	17 KB	
P110.spi	2017/12/11 11:12	SPIファイル	1,150 KB	
SDB.bin	2017/12/11 11:19	BIN ファイル	2,042 KB	

• このファームウェアが入っている USB メモリーをスキャナー前方の USB ポートに差し込みます。



- USBメモリーにスキャナーのファームウェアがあることを検知すると「ファームウェア 更新メニュー」の画面を自動的に開きます。
- マニュアルで「ファームウェア更新メニュー」を開くにはホーム画面から「スキャナーの 設定」をクリックします。





○ 左右アイコンでスクロールし、「ファームウェア更新」アイコンをクリックします。



チェックのアイコンをクリックするとスキャナーはファームウェアの更新を開始し、
 進捗の状況をパーセントで表示します。



- ファームウェアの更新中にスキャナーの電源を切るとスキャナーが故障する恐れがありますので十分にご注意ください。ファームウェア更新の進捗情報がパーセント表示されます。
- ファームウェアが完全に更新されるまでお待ちください。この更新には数分かかります。
 更新完了後、スキャナーの電源をOFFにした後、再度ONにし再起動して下さい。



トラブルシューティング

エラーコード

エラー コード	表示	メッセージ	対処方法
	<u> </u>	スキャナーが開いています	スキャナーを閉じてください。
		原稿がありません	原稿をセットしてください。
1		無効なモデルです	電源オンオフ。解決しない場合はサービスにご連絡ください。
2	<u> </u>	キャリブレートしてください	電源オンオフ。解決しない場合 <u>キャリブレーション</u> (P70) してください。 電源オンオフ。解決しない場合 <u>ステッチの調整(P72)</u> を行ってください。 電源オンオフ。解決しない場合はサービスにご連絡ください。
3		メモリー: 未検出	
4		メモリー: 読み込めません	
5		メモリー: 書き込めません	電源ナンナフ 留油」ない提合けサービスにご連絡ノださい
6	∠!∖∎	メモリー: 空き容量不足	电版インオン。 解決しない場合は リーレスに と 建裕へ に さい。
7		メモリー: 未フォーマット	
8		メモリー:終了されてません	
9		USB: 認識できません	USB メモリーを再産挿 λ」 てください、またけ別の USB メモリー
10		USB: 読み込めません	000 ゲビゲーを再反通人してくたとい。 よたは別の 000 ゲビゲー を計してください (フォーマット – Fat32 128GB 以下)
11	\wedge	USB: 書き込めません	
12		USB: 空き容量不足	ファイルを削除、または別の USB メモリーを試してください。
13		USB: 削除できません	USBメモリーを再度挿入してください。または別の USBメモリー
14		USB:終了されていません	を試してください。(フォーマット = Fat32、128GB 以下)
15		プリンター未検出	
16	<u> /! \</u>	プリンターエラー	
17		PC を認識できません	<u>操作に関するよくある質問(</u> P79)を参照してください。
18		PC エラー	
19		ステッチエラー	電源オンオフ。解決しない場合 <u>ステッチの調整(</u> P72)を行ってくだ さい。
20	<u>/!</u>	正常化エラー	電源オンオフ。解決しない場合 <u>キャリブレーション(</u> P70)してくださ い。
21		LED 校正エラー	電源オンオフ。解決しない場合はサービスにご連絡ください。
22	<u>/</u> \`	ファームウェアエラー	電源オンオフ。解決しない場合は <u>ファームウェアを更新する(</u> P76) を行ってください。
23	A	スキャン中断エラー	<u>スキャン to PC を行うと正しくスキャンできずに画像が途中で切れてしまう(P79)を参照してください。</u>
24	<u> </u>	拡張 PC を認識できません	Scan アプリ Le が拡張 PC で起動していることを確認して 下さい。



操作に関するよくある質問

原稿が正しく搬送されない

- スキャナーに原稿が真直ぐに挿入されていません。両手で原稿の両サイドを持って速やかにスキャ ナーの原稿挿入口に挿入してくだい。両端のドライブローラーに原稿が当たるまでしっかりと原稿を 押し込みます。斜めに挿入された場合には、ペーパートレイを下げて用紙を取り出し、もう一度セット し直して下さい。原稿はスキャナーの中央に合わせて挿入してください。
- 原稿が真直ぐに挿入されるように原稿の右、または左に原稿ガイドを利用してください。
- 両端のレバーがしっかりとロックされてスキャナーが閉じられているか確認して下さい。
- 原稿サイズがスキャナーの仕様に合っていない可能性があります。仕様を確認して下さい。

スキャナーの LED がつかない

スキャナーの電源が入っていない可能性があります。電源ケーブルと電源アダプターがしっかりと差し込まれていて、スキャナーに正しく接続されていることを確認して下さい。

スキャナーの電源スイッチを入れると LED がオレンジのままの状態となる

 スキャナーが開いています。ペーパートレイの両端のレバーがロックされるまでスキャナー本体を 両手で押し上げてしっかりと閉じます。

スキャン画像やコピーが真っ白になる

 原稿が下向きの状態でスキャナーに挿入されているかもしれません。スキャンする面を上向きにし、 スキャナーの中央に合わせるように原稿をセットしてください。

スキャン開始のボタンを押しても、USB メモリーにスキャンデータが入らない

 USBメモリーが未対応の可能性があります。FAT32 フォーマットで 128GB 以下の容量の USBメ モリーを使用して下さい。スキャンに十分な空容量があることを確認して下さい。低めの解像度でス キャンするとデータサイズが小さくなります。

スキャン to PC を行うと正しくスキャンできずに画像が途中で切れてしまう

- スキャンの途中でスキャナーが停止し、少し経過した後に原稿が排紙され、スキャンデータが不完 全な状態で(オリジナルより短い)PC に取り込まれている可能性があります。拡張ネットワークモー ド使用時にデータの転送時間がネットワークや PC の処理能力より早い場合に起こる可能性があり ます。ネットワークモードを標準モードにしてスキャンすることをお勧めします。ネットワークにデータ を転送する前にスキャンデータをバッファリングします。
- 拡張ネットワークモードを使用したいときはネットワークと PC の速度を確認し、低い解像度でスキャンすることをお勧めします。

PC にスキャンデータを作成できない

- 選択した PC 上で Scan アプリ Le が起動していなければなりません。
 - Scan アプリ Le が起動している PC を検索してください。
 - Scan アプリ Le に表示される IP アドレスがスキャナーと同じサブネット上にあることを 確認して下さい。



コピー開始のボタンを押してもコピーできない

選択したプリンターナンバーのプリンターがオンライン上でコピーの準備ができていることを確認して下さい。利用可能なプリンターを検索してください。

接続をテストしてみる

- PCへのスキャン、またはコピーの作成が正しく行われない場合、直接イーサネットでの接続を試してみてください。これはあくまでも接続の問題を解決する手段でこの接続での使用を推奨するものではありません
- スキャン to コピー:下記に示す固定 IP アドレスを使用し、スキャナーとプリンターをイーサネットケーブルで接続します
- スキャン to PC: 下記に示す固定 IP アドレスを使用し、スキャナーと PC をイーサネットケーブルで 接続します。PC が他のワイヤレスネットワークに接続されていないことを確認して下さい。



この方法で作動するようであればスキャナーと Scan アプリ Le は正しく作動していると思われます。
 設定した IP アドレス(固定アドレス、または DHCP)を使用してローカルネットワークを経由して接続したときに不具合が起こる場合はネットワークの設定に問題があると思われます。
 ネットワーク管理者にお問い合わせください。

動作環境

一つのネットワーク上に複数の L24e、L36e、PC、iPF670/77 プリンターを接続し、起動させることができます。

※同ーネットワーク(セグメント)でのみ動作可能となっています。





画質

 下記のスキャン画像の様に画像に異常がみられる場合、スキャナーに何らかの不具合があると 考えられます。不具合にあった処置を実行してください。



スキャナーをクリーニングすることで埃による縦の線を取り除くことができます。
 スキャナーのクリーニング(70ページ)を参照してください。





スキャナーをキャリブレーションすることで色ムラやその間に入る縦の線を取り除き、地肌の色もき れいになります。キャリブレーションはセンサーのピクセルの光学的な感度を調整し、白と黒を正し いレベルに戻します。

<u>キャリブレーション(70ページ)を参照してください。</u>



 ステッチ調整で線の途切れを直す。
 ステッチ調整はそれぞれのセンサーの継ぎ目を自動的に調整し、継ぎ目の前後、左右に起こる ズレを補正します。
 ステッチの調整(72ページ)を参照してください。



スキャンやコピーの長さが正しくない

• 原稿の中の図枠の長さがコピー原稿の図枠の長さと異なる場合、「スキャン長さ調整」機能で調整 することができます。スキャン長さの調整(74ページ)を参照してください。





L24e /L36e スキャナーの技術仕様

製品名	L24e	L36e		
モデル	iPF670/770 プリンター専用 MFP スキャナー			
	2 方向から照射する複数の LED 光源を使用した			
×++>))))=	シングルセンサーテクノロジー			
光源	64 個の LED	96 個の LED		
光学解像度(dpi)	600dpi			
スキャンモード時の解像度	200(標準) / 300(きれ	い) / 600dpi(最高)		
コピーモード時の解像度	ド時の解像度 ッ/プリント) 300/300(標準)、300/600(きれい)、600/600dpi(最高)			
(スキャン/プリント)				
原稿給紙/排紙方法	読み取り面を上に(フェィスアップ)前面給紙、後方排紙			
	ペーパーリターンガイド付属(L24e に1個、L36e に 3 個)			
読取り幅(インチ)	24 インチ	36 インチ		
した日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日本の日	16cm	15cm		
	26 インチ 38 インチ			
最大スキャン長	2768	mm		
	5.28kg	6.56kg		
(リターンカイト含まない)				
	935mm	1238mm		
外形寸法 高さ(mm)	131mm			
外形寸法 奥行(mm)	ペーパーリターンガイド含まずペーパートレイを開いた状態: 193mm			
	ペーハーリターンカイト含み、ペーハートレイを置んた状態:206mm			
	ヘーハーリダーンガイト含み、ヘーハートレイを開いた状態:253mm			
是小 / 是ナメディア回	キャノン iPF ノリンダーCAD ヘーハーを使用する設計			
	取小 0.0/mm 見士 0.5			
	取入 U.5mm +0.2% +1ピクセリ			
相及	エリ.2%、エエロクセル			
電源	ットロットに「100-240VAO、30-00HZ 出力 DC19V			
	アイドル時・11 7W			
	動作時:17.5W			
	国際エネルギースタープログラム、グリーン購入法。			
規格認証	VCCI クラス A 情報処	见理装置、CE、FCC		
	300/300dpi 標準 = 1ips カラー、3ips モノクロ			
	300/600dpi きれい = 1ips カラー、3ips モノクロ			
最大スキャニングスピード	600/600dpi 最高 = 0.5ips カラー、1.5ips モノクロ			
(インチ/秒)	スキャン			
	200dpi 標準 = 1ips カラー、3ips モノクロ			
	300dpi きれい = 0.5ips カラー、1.5ips モノクロ			
	600dpi 最高 = 0.33ips カラー、1ips モノクロ			



Scan to USB	USB2、128GB FAT32		
	Scan アプリ Le -スキャンディレクトリーを設定		
	<u>PC の最小必要動作環境</u>		
	Windows® 7/8/10- 32 ビット・100Mbs イーサネット・ Intel® Celeron、Core-		
	Duo、Core-2-Duo または 2.8GHz HyperThreading (HT)または AMD® Dual-Core		
Scan to ネットワーク	processors・2GB RAM ・アプリケーシ	ノョン用に最低 2GB と画像用に 20GB の空	
Scan アプリ Le	容量を持つ高速 7,200rpm Serial ATA	(SATA) HDD	
	<u>PC 推奨動作環境</u>		
	i7 プロセッサー・ 4GB RAM・SATA 6.0Gbit/秒 USB3 ポート(基盤)と		
	SATA 6.0Gbit 7,200 rpm HDD コントローラー		
	Scan アプリ Le アプリケーションにのみサポートされているスキャナー。		
	スキャンはリモート操作ができません。		
	スキャン to USB		
	RGB / グレースケール / モノクロ、TIFF (Scan アプリ Le を介しません)		
	RGB / グレースケール / モノクロ、JPEG、PDF、M-PDF(要 Scan アプリ Le)		
	スキャン to PC		
モード	RGB / グレースケール / モノクロ、TIFF、JPEG、PDF、TIFFG4、M-PDF		
	<u> ⊐ピー</u>		
	RGB / グレースケール / モノクロ		
	コピー&アーカイブ		
	上記にある「コピー」と「スキャン to PC」のコンビネーション		
	クラウドとの連携はキヤノンの Direct Print & Share を経由します。		
L24e / L36e 言語			
Scan アフリ Le	英語、フランス語、ドイツ語、イタリア語、スペイン語、簡体/繁体中国語、		
言語	韓国語、ロシア語、ポルトガル語、日本語、チェコ語、ボーランド語		
推奨使用環境	気温:10 − 35℃		
	湿度:10 - 90%		
	48.4dB(グレースキャン時)	50.6dB (グレースキャン時)	

仕様は予告なく変更する場合がありますのでご了承ください。



用語集

128GB	128 ギガバイト。メモリーサイズ。	
ANSI	America National Standards Institute の略。用紙の定型サイズ。	
ARCH	Architectural paper sizes の略。用紙の定型サイズ。	
ステッチ調整	それぞれのセンサーの継ぎ目を自動的に調整し、継ぎ目の前後、左右に起こ るズレを補正します。	
キャリブレーション	キャリブレーションはセンサーのピクセルの光学的な感度を調整し、白と黒を 正しいレベルに戻します。	
DPI	Dots per Inch の略でインチ内のスキャンやプリントのピクセル数。	
ISO	International Organization for Standardizationの略で用紙の定型サイズ。	
FAT32	File Allocation Table file system の略。Windows で採用しているファイルシ ステムの一つでメモリーに保存されているデータ構成を定義します。	
DHCP	Dynamic Host Configuration Protocol の略で IP アドレスを自動的に割り振るためのプロトコルです。	
IP Address	Internet Protocol Address の略。それぞれのデバイスがネットワーク上で認識されるために使う数字で作られたアドレス。	
STATIC IP アドレス	DHCP によって変更されないデバイスのインターネット固定 IP アドレス。	
サブネットマスク	IP アドレスをネットワークアドレスとホストアドレスに分離します。 サブネットマスクと IP アドレスはセットとして使われます。	
LED illumination	Light Emitting Diode の略。長寿命で効率的な明るい光源。	
LCD display	Liquide Crystal Display の略。操作画面のことを言います。	
PDF	Portable Document Format の略で ISO によって定義されているファイルフ オーマット。スキャン画像は通常 JPEG ファイルに書き込まれます。	
JPEG	Joint Photographic Experts Group ファイルフォーマットの略でデジタル画像 用にデータ内容を少し削減して圧縮するデータ形式のこと。	
TIFF	Tagged Image File Format の略。L Scan アプリでは画像をロスレス、非圧 縮ファイルフォーマットに保存します。ファイルサイズが大きくなりますがデータ ロスはありません。	
UI	ユーザーインターフェース - LCD ディスプレイとキーパッドからなる操作画 面。	
USB	Universal Serial Bus の略。デバイスの USB ポートに差し込むメモリースティック。	
白ポイント	このバーを増やすことで地肌をきれいにすることができます。白いエリアをより 白くします。	
黒ポイント	このバーを増やすことで画像の暗いエリアの濃さが増し、黒がより黒くなります。	
Windows® Tray App.	バックグラウンドで実行され、ユーザーにメッセージを表示するソフトウェアア プリケーション。	







L24e / L36e アイコンガイド<スキャナーの設定>

